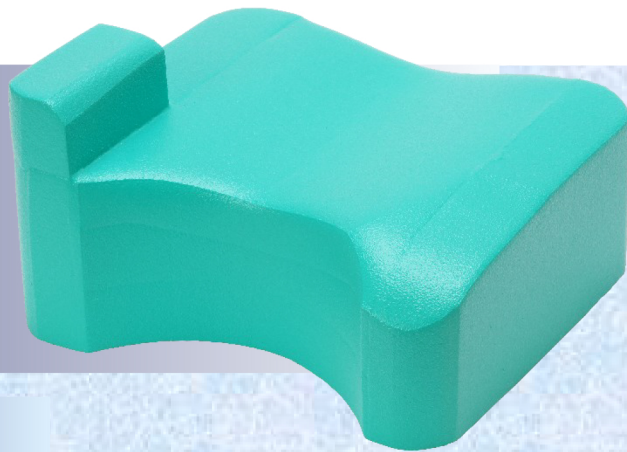


内視鏡検査・治療用まくら

ENDOPILOW

エンドピロー



ENDOPILOW 3つの特徴

1

検査・治療時の頭部安定性

医師・内視鏡検査技師からの発案により、後頭部側に固定部(コブ)をつけました。
これにより、頭部が安定することで左側臥位での検査・治療が安全・簡便に行えます。
また3層構造の低反発素材を組み合わせることにより、患者様の頭部を優しく包み込み、検査・治療時の負担を軽減します。



2

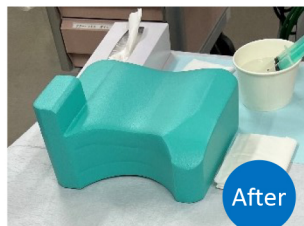
清拭可能

特殊なウレタンコーティングにより、液体を弾くため衛生的に取り扱いが出来ます。
*アルコール清拭も可能です。

インジゴ散布



きれいに清拭できます



3

ゆるやかな傾斜

口元側はゆるやかな傾斜をつけており、唾液が内側に垂れ込むのを防ぎます。



国立がん研究センター中央病院内視鏡科 野中 哲 先生

検査・治療で用いる枕については関心が寄せられておらず、枕の高さや幅・形状は工夫が施されていないのが現状です。

特に上部消化器管内視鏡検査・治療は左側臥位で行われるため、脊椎ができるだけ直線になる高さが適切であり、頭部の安定性がとても重要です。

ENDOPILOWは、内視鏡検査・治療に特化した他に類を見ない製品であり、患者負担を軽減し、医療者にとって手技施工性を改善する、大変有益な「枕」です。

仕様

品番	EP-101
品名	エンドピロー
規格・サイズ	W280xD250x110mm
材質	本体/ポリウレタン製 外装/ウレタンコーティング
価格	
JANコード	4562127615919



センシンメディカル株式会社

SENSHIN

〒113-0033 東京都文京区本郷3-40-3

TEL:03-5802-0560

FAX:03-5802-0562

URL:https://www.senshin-medical.co.jp/

※特注品1台より承ります。

※改良の為、写真とは若干異なる場合がございます。予めご確認下さい。